

気候変動による自然資本への影響と 保全・対策に関するシンポジウム

我が国の気候変動対策は緩和策及び適応策が講じられていますが、すでに、気候変動によって生じているといわれる異常気象・災害の発生や、それに伴う森林及び水資源といった自然資本への影響が散見されています。

一方、森林については吸収源、生物多様性保全等の多面的機能を有しているとして、その機能の発揮に向けた取組が促進されており、企業も重要な役割を担っています。また、海洋についても、近年ブルーカーボン活用への関心が高まっています。そして、森林(陸上資源)、水(海洋)資源は気候変動とともにSDGsの目標であり、さらに、エネルギー等の目標にも直接的・間接的に関わっています。

以上のことから、SDGsの目標達成と関連のある森林・水資源等の自然資本の保全・対策等をテーマに取りあげ、シンポジウムを開催します。

- ◇日時 2019年11月14日(木) 13:30~16:00(13:00より受付開始)
- ◇会場 東海大学校友会館 望星の間(東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル35階)
- ◇主催 一般社団法人産業環境管理協会
- ◇定員・参加費 事前申込先着順100名・無料
- ◇プログラム(予定。講演タイトル等は変更となる場合があります)

13:30~13:35	開会挨拶 黒岩 進 一般社団法人産業環境管理協会 専務理事
13:35~14:20	講演 谷 秀治 林野庁 森林整備部 森林保全推進官 「吸収源対策の現状-企業の取組等」
14:20~14:50	講演 加幡光彦 JXTGエネルギー株式会社 環境安全部社会環境グループマネージャー 「JXTGエネルギーにおける環境保全への取り組み」
14:50~15:00	休憩
15:00~15:30	講演 柴田 学 花王株式会社 ESG活動推進部マネージャー 「花王における取組」
15:30~16:00	講演 桑江朝比呂 国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 沿岸環境研究グループグループ長 「ブルーカーボン生態系による気候変動対策」
16:00	閉会

申込方法(要事前申込)

- ・参加申込専用アドレスにメールでお申し込み下さい。
タイトルを「2019/11/14開催シンポジウム参加申込」とし、①氏名(漢字・ふりがな)、②所属(勤務先等)・部署・役職、③電話番号(市外局番から)をご記入の上「sankan_sympo@jemai.or.jp」宛にお申し込み下さい。
- ・定員:100名(先着順)
- ・参加可能な方には、後日(目安として申込受付翌日から3営業日以内)お送りする参加証を当日ご持参下さい。参加証をお持ちでない場合、ご参加頂けない場合もございます。
- ・マスコミの方も事前申込をお願いします。
- ・会場内での録画、録音及び電子機器(PC、スマートフォン等)のご利用はご遠慮下さい。

会場案内図

